

# ライフデザイン実践会

## 2015年1月16日～1月22日

### 公開質問の回答



#### 【ご注意】

この回答はライフデザイン実践会の会員にのみ提供しているものです。  
お取扱いには十分注意して頂き、事前許可無く、本レポートの一部または全部をあらゆる  
データ蓄積手段（印刷物、電子ファイルなど）により、  
複製、流用をしないようにご協力をお願いします。

また、回答に記載した内容は、私が体験したり事実関係を調べた内容から回答しています。  
ただ、内容の信ぴょう性や正確性を保証しているわけではないので、  
読者様自身の責任と判断で参考にして頂けると助かります。

2015年1月23日

## 【質問1】「団信に比べて、民間の生命保険のデメリットとは？」

法人融資の保証人となっており、団信は無いため、民間の生命保険に加入しようと考えています。団信への代わりに、民間の生命保険に加入するとした場合、団信に比べてのデメリットはあるのでしょうか。

補足：質問者さんが代表の法人で融資を受け、物件は法人名義で取得する予定

## 【回答1】

ご質問頂いた件については、私も専門外なので、知り合いの保険代理店に聞いてみたところ、以下のような回答がありました。

<保険代理店の回答>

団信と比較した「デメリット」についてですが、生命保険は「被保険者年齢」によって保険料に差が出ます。したがってご相談者が高齢の場合、団信よりもご負担額が大きくなる可能性があります。

また、加入金額の制限（収入に見合った保障か？）があることや、加入時の診査（健康状態）によっては加入できない可能性がある事には注意が必要です。

なお、保険代理店の方ですと、どうしても営業トークが入ってきているのではと思い、自分でも調べてみました。私が調べた限りですと、団信と比べて民間の保険に入る場合は、以下の点に注意が必要のようです。

- 毎年の保障が下がるタイプ（通減定期、家族収入保障）の場合では、ローンの残高の減り方が、保険料の下がり方よりも緩やかです。従って、保障不足となる危険があります。
- 10年定期保険の場合、10年後には保険料が上がります。ローンの残高は10年後ではそれほど減っていないので、保障を下げることができず、実質上、保険料の値上げとなります。
- 35年満期の定期保険の場合、ローン残高に応じて、ご自分で保障を下げていかなければなりませんので、コントロールにそれなりの知識と手間がかかります。

この質問については、ライフデザイン実践会の会員さんでもっと詳しい方はいないでしょうか？私も知りたいので、補足でFacebook グループやLINE グループでシェアして頂けると嬉しいです。以上、参考にして頂ければ幸いです。

今回の回答はいかがでしたでしょうか？  
みなさんの悩みや疑問が解消し、  
レベルアップにつながれば嬉しいです。  
随時、公開質問を募集しています！

何かななころに質問してみたいことはありませんか？悩みはありませんか？

みなさんから頂いた質問をシェアすることで、みなさんのレベルアップにもなりますし、同じよう悩みで困っている人や悩んでいる人を助けることができると私は考えています。

ですので、どんな些細な質問でも結構ですので、どんどんご質問して頂いて構いません。  
→ <http://bit.ly/kokaishitsumon>

また、メールの方がいい場合は、「[yobiko.sc@gmail.com](mailto:yobiko.sc@gmail.com)」宛に個別にメールいただいても構いません。※具体的なところをボヤかして、公開回答します。

#### ■公開質問とは…？

皆様より頂いた質問やご相談に、ななころが答え、解説をします。

- ・「〇〇について、ななころさんはどう思いますか？」
- ・「〇〇について、どう解決したらいいか悩んでいます。。」
- ・「〇〇な時、ななころさんだったらどうしていますか？」など…

質問への回答は、毎週木曜日となっております。

※質問が無い場合は、配信無し

ライフデザイン実践会代表・ななころ